

令和5年2月5日

守谷市議会議長 殿

委員長：渡辺 大士 印

報告者：首藤 太亮 印

保健福祉常任委員会 視察・研修報告

標記の件について、次のとおり 実施 ・ 参加 したので報告します。

視察・研修日		令和5年1月31日
視察・研修場所		守口市役所
視察・研修項目		守口市子育て世代包括支援センター「あえる」について
参加者	守谷市側	渡辺委員長、田中委員長、高橋議長、高梨委員、高梨（隆）委員、海老原委員、首藤委員、こども未来部長 椎名、事務局 柳田
	相手側	守口市こども部子育て世代包括支援センター「あえる」センター長 岡田 晴美 課長代理 山岡 真吾 主幹 三宅登子 守口市議会事務局 局長 大西 和也
視察・研修目的		子育て支援の先進的な取組を視察し、守谷市の子育て支援事業の一助とするため
視察・研修内容		子育て世代包括支援センターあえるについて (1)視察事項内容説明 大阪京都の間に立地しており交通アクセスのよい地域、14万人7万世帯と成熟した街となっている。高齢化率は約28パーセントで比較的高齢化率が低い街、ハード面では公共施設の再利用などに力を入れており、ソフト面では子育て支援に力を入れている。

平成24年度には子により先に0歳から5歳の幼児教育保育の無償化を実行。

そのため人口減は緩やかとなり今後は出産世帯からから子育て世帯まで住みたいと選んで頂けるような街づくりを行っている。

「あえる」の子育て包括支援センター（子供家庭総合支援拠点）は3つに分かれており

「地域子育て支援チーム」「児童センター」「児童虐待防止地域協議会」がある。

ファミリーサポート

在宅子育て世帯への支援を充実するため地域子育て支援拠点ネットワークの連携を強化

各拠点における子育て相談と行政へとつなぐ仕組みづくりと民間園との更なる連携を図っています。

産前産後の支援強化

妊娠婦等が抱える妊娠・出産や子育てに関する悩みについて寄り添った切れ目のない支援を継続的に実施することで家庭や地域での妊産婦の孤立感の解消や児童虐待の発生予防につなげることを目的としている。

子育て世代包括支援センターの強化と課題について

本市の課題として子育て世代包括支援センターは改正法の「子ども家庭支援センター」の組織体制は整えているが今後児童福祉・母子保健分野がさらに連携を高めた相談支援の実地が急務と考えている。

(2)質疑応答

保健センターの連携について？

同じシステムを使い情報共有など連携を常に密にしている。課題としてはデータで共有できないものもあり、個人情報データの取り扱いが難しく今後の課題である。

職種ごとの人数と従事している男女比は？

近年危ない事件などもあるため元警察OBや看護師など他業

種における人材を採用している、男女比としては女性の割合が多めとなっている。

人材育成に関しても行っており研修など習得のため年 17 回ほどスーパーバイズを受けるようにしている。

要請講座など受講が必要、チラシなどで協力会員を募集している

活動実日数は 89 名協力館員 45 名 預かり用途としては主に館員の自宅となる。

質疑 海老原委員

(質疑)守口市では実際に子供の数がここ 5 年で増えているが守口市内の方が出産しているのか？それとも転入者が多いのか？割合を教えてください。

(回答)正確な数字は本日資料を持ち合わせておりませんが、マンションの建設が増えてきたというところもあり感覚的には転入者が多いという印象が強いと考えています。

(質疑)包括支援センター職員の中で警察 OB などの採用があると聞きました、どのような経緯で導入したのか？

(回答)過去現場事例において児童保護の際、女性職員では対応できない事例が増えてきた、お互いの安全のためや必要な指導をするため必要となった

子ども未来部 椎名部長

(質疑)協力館員不足が守谷市でも問題となっている、守口市の協力サポーターの年齢層はどのくらいになっているのか？

(回答)募集方法は広報や HP など募集している、又小学校や中学校などでもチラシを配布することにより協力者が増えてきている。

(質疑)妊娠 8 ヶ月の方に面談をするとあったがどなたが確認するのか？

(回答)妊婦さんの健康面や育児環境の確認など行っている。又産後、育児鬱の可能性ありそういった方には独自に相談員を配置している。

視察・研修総括 (今後の取組み 等)	守口市の子育て世帯の人口増加について確かな結果が出ていることについて「ファミサポ」の存在が大きい、守谷市にもファミサポは存在するが現状の使用者が少なく、今後子育て世帯の働き方の多様化に合わせた子育て支援の強化に体制作りを検討し進めていく必要がある。
-----------------------------------	---